

119番 だより



中央消防署 Tel 23-2013

ドクターヘリ 運用開始



火災・救急発生状況

種別	2月	累計	昨年比
建物	1	1	-6
林野	0	0	-5
車両	0	0	-1
その他	1	2	-2
救急	142	328	+13

4月から宮崎大学医学部附属病院で救命救急センターの開設にあわせてドクターヘリの運航が開始される予定です。

ドクターヘリとは、救急専用の医療機器を装備し、医師や看護師が搭乗して救命医療を行う専用ヘリコプターです。

これは、基地病院である宮崎大学医学部附属病院に常駐し、消防機関などからの出動要請に基づき、救急現場に出動し、患者を治療するとともに、いち早く医療機関へ搬送します。

この運航により、救命率の向上や後遺症の軽減が図られ、県民の安全・安心な暮らしの実現につながります。

ドクターヘリについてご理解いただき、安全かつ円滑な運航にご協力ください。

●市民の皆さんへお願い

◆ドクターヘリが離着陸する場所付近では、一時的な騒音や風などによりご迷惑をおかけすることがあるかもしれません。しかし、人命救助というドクターヘリの役割への理解と協力をお願いします。

◆ドクターヘリの安全な運航のため、ヘリが着陸する場所からは離れてください。また、着陸後は救命治療を行いますので、近寄らないでください。

110番 だより



小林警察署 Tel 23-0110

新学期の少年 非行と犯罪被害を防止しよう



交通事故発生状況

種別	2月	累計	昨年比
人身	25	49	-11
物損	73	133	-8
死者	0	0	-2
負傷者	31	60	-9
全国死者	646		(昨年同月比 -40)

新学期は、生活環境の変化などで少年が飲酒、喫煙、家出などの不良行為や、万引き、薬物乱用などの非行に走ったり、福祉犯罪などの被害にあうケースが見受けられます。

◎非行に走らない強い意志と断る勇氣

◆万引きは犯罪

万引きは自らすることはもちろん
・見張りをする
・万引きするようそそのかす
・盗んだものをもらう
ことも自分が万引きをしていなくても犯罪になります。

◆薬物乱用の危険性

シンナーや大麻などの薬物は、一度乱用すると依存症になり、心も体もボロボロになります。

◎非行防止は家庭環境が大切

◆家族で話し合う時間を持ち、何でも話せる家庭環境をつくりましょう。

◆大人が手本を示しながら、繰り返し指導しましょう。

◎少年を守る活動の推進

小林警察署管内では、昨年中、児童生徒が通学路で見知らぬ人物から「名前を教えて」「車に乗らないか」などと声をかけられたり、遊んでいた公園に変質者が出没する事案などが発生しています。

少年が被害となる凶悪事件は、いつ、どこで発生するかわかりません。少年を犯罪から守るため、地域一体となって見守りましょう。

元気の 知恵袋

Vol.073

肺炎球菌ワクチン のご案内



▲市立病院 循環器内科 のもと 野本 浩一 医師

最近、肺炎球菌ワクチンのご質問がよくあり、皆さんにお役にたてたらと、この欄に記載してみました。

肺炎は原因によって細菌性（一般の肺炎）、ウイルス性（インフルエンザ肺炎など）、真菌性などがあります。またどこで罹患するかによって、通常的生活空間でかかる「市中肺炎」と入院生活中にかかる「院内肺炎」と分けたりします。肺炎は日本国民の死亡原因の第4位を占め、特に高齢者の死因では、さらに高位となっています。そこで肺炎の予防法として「肺炎球菌ワクチン」があるわけですが、これは「高齢者の市中肺炎」の原因で最も多い「肺炎球菌」に有効なワクチンです。残念な

から肺炎球菌以外の原因による肺炎の予防はできません。この点に注意が必要です。

国の政策で平成23年度いっぱいには岩手、宮城、福島の本北3県に優先して供給されていましたが、本年4月から東北3県以外でもワクチンを入手できるようになりますのでワクチン接種の予約が可能となります。有効期間は5年間となっています。残念ながら公費負担の制度はありませんが、希望者は、かかりつけの病医院にご相談をお願いします。 ※小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種は平成24年度も接種費用の全額助成を行います。詳細は25ページをご覧ください。



▲食生活改善推進員の荒川 喜美子さん



ヘルスマイトさんおすすめ 元気アップメニュー

Vol.073

(介護食) 里芋団子のすまし汁

1人分 約168kcal

●材料 (2人分)

- ・里芋……1個 (80g程度)
- ・大根………30g
- ・人参………30g
- ・ほうれん草……50g
- ・しいたけ………1枚
- ・片栗粉…里芋の1/2 (40g)

●合わせ調味料

- ・だし………2カップ (出し昆布…3cm・いりこ…大10匹)
 - ・薄口しょう油…大さじ2弱
 - ・みりん………大さじ2弱
- ※合わせ調味料の割合 15(だし):1(薄口しょう油):1(みりん)

●作り方

- ①里芋をすり、片栗粉を入れて混ぜる。
- ②大根・人参は短冊切り、ほうれん草・しいたけは2センチに切り茹でる。
- ③鍋に合わせ調味料と②の野菜を入れて煮る。
- ④③が沸騰してきたら、①の里芋をスプーンで入れて、浮いてきたら出来上がり。

●味なワンポイント

介護食のポイントとして、忙しい中での料理はあらかじめ野菜はフリージングをして置くことと便利ですね。このコーナーでもこれから「介護食」を時々取り入れて、紹介していきたいと思っています。



▶フリージングの一例